



こどもクリニックニュース

NO. 144 平成24年1月5日発行
ともながこどもクリニック

震災や原発事故のために大変なご苦勞を強いられている方々に、少しでも早く安らげる時が来ることを願います。

まずは



期限付きの予防接種、お済みですか？

3月31日までしか無料接種ができないワクチン

- ① 二種混合ワクチン 小学校6年生
- ② MR ワクチン (2期) 小学校入学前の1年間
- ③ MR ワクチン (3期) 中学1年生
- ④ MR ワクチン (4期) 高校3年生

これらのワクチンは、この期間を過ぎてしまうと公費接種が出来なくなります。もう一度ご確認をお願いします。お友達にも教えてください。

それと、来年度の計画が不透明なワクチン

- ⑤ 子宮頸がん (中学1年～高校1年生)
- ⑥ ヒブ、肺炎球菌ワクチン (0才～4才)

上記3種類のワクチンはほとんどの市町村で公費接種されていますが、法律上はあくまで「任意接種」です。現在の補助制度は今年度末までで終了し、来年度以降も公費での接種が続けられるかどうか確定していません。

いくつかの報道によれば、**厚労省の方針**は決まったそうで、接種費用の助成は延長するそうですが、その対象年齢は現在よりも大幅に限定されるそうです。

(厚労省の方針)

- ⑤子宮頸がん予防ワクチンは、中学1年生の女子のみ。
- ⑥ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンは、0才と1才のみ。

(加須市の公費接種期間の延長について)

加須市は、「この3種類のワクチンの接種対象となる方が今年度中に初回の接種を開始した場合は、その後の既定の接種が完了するまで公費で接種する」と決めています。安心して接種を始めてください。来年度以降に接種の対象となる方は、今後の連絡をお待ちください。

日本脳炎ワクチン・全年齢で再開しています

現在、中断させられていたすべてのお子様が、公費接種できるようになっています。また、その方々が公費接種できる期間も、19歳まで大幅に延長されました。

日本脳炎ワクチンは合計4回接種します。4回目の接種は本来、小学校4～6年生頃に受けるもので、学校で問診票が配布されていました。接種中断に伴い、問診表配布も中断したままです。この接種の事を知らない方も多いようです。

母子手帳のご確認をお願いします。

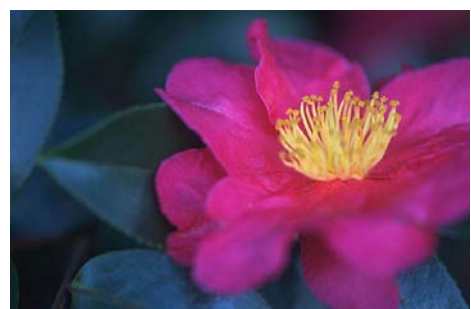
ロタリックス (ロタウイルスワクチン) 発売開始 (再掲)

毎年冬になると流行する「ウィルス性胃腸炎」の原因の一つ、ロタウイルス感染を予防するワクチンが発売されました。特徴は以下のとおりです。

- ① 口から飲む「生ワクチン」です。接種した(飲んだ)後4週間は、他のワクチン接種はできません。
- ② 生後6～24週未満の間に、合計2回飲みます。4週間以上の間隔をあけます。
- ③ このワクチンを飲むのと同時に、他のワクチンを接種すること(同時接種)は可能です。
- ④ 当院の接種料金は1回13,000円です。

ロタリックスの接種時期は、ヒブや小児用肺炎球菌ワクチンの推奨時期と重なります。病気の重大性を考えれば、ヒブや肺炎球菌ワクチンを優先すべきと考えますので、ロタリックスを希望される方には、他のワクチンとの同時接種を強くお勧めしています。

ワクチンデビューは「生後2ヶ月の誕生日」から！



院長の予定 (2012年3月まで)

1月	6日	(金)	3ヶ月健診	保健センター
	24日	(火)	ポリオ	保健センター
2月	15日	(水)	1才半健診	保健センター
3月	2日	(金)	3ヶ月健診	保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

休診の予定

3月末までは、臨時の休診の予定はありません。

※水曜日は一日休診です。

小児科休日診療の当番表

平成24年1月

日	曜日	当番医
8日	(日)	つのだ小児科医院
9日	(月)	中田病院
15日	(日)	福島小児科医院
22日	(日)	加藤こどもC
29日	(日)	ともながこどもC

平成24年2月

日	曜日	当番医
5日	(日)	福島小児科医院
11日	(土)	福島小児科医院
12日	(日)	ともながこどもC
19日	(日)	つのだ小児科医院
26日	(日)	加藤こどもC

加須市内の小児科医による休日診療当番表です。

11月から3月までは例年どおり、ほとんどの日曜・祝日に実施されています。この当番表は、加須市の広報誌やホームページでもご覧になることも出来ます。



感染症の情報

年末は、胃腸炎や溶連菌感染症、水痘の患者さんが多く見られました。マイコプラズマ感染が疑われる方も見られましたが、この病気はなかなか確定診断が困難なため「推測」するしかありません。

この季節一番問題となるインフルエンザは、幸いなことに大きな流行は起こらないまま新年を迎えることができました。ただし今後新学期が始まると、例年同様の流行が起きることは明白です。

インフルエンザやかぜの予防に最も有効なのは、こまめな手洗いです。そして熱や咳など、風邪症状のある方はマスクを着用して、周囲の方への感染予防にご協力く

ださい。

スギ花粉の飛散、間近です

今シーズンのスギ花粉の量は「ほぼ平年並み」との予測が出ています。関東平野の場合、毎年2月頃からスギの花粉が飛び始め、3月にピークとなり、4月はヒノキの花粉が飛散します。

花粉症で毎年悩んでいる方は、早めの治療をおすすめします。



冬の節電、取り組んでいます

電気なしでの生活はできませんし、仕事もできません。電力会社のありかたや、原子力発電の善悪はともかくとして、電力の供給量が切迫しているのは事実です。

計画停電はとても不便でしたが、それよりも地震直後のような、突然の停電は絶対に避けなければなりません。

という訳で引き続き、できる範囲の節電を心がけています。LED以外の照明は、多少間引きしています。でも暗すぎると患者さんの観察や診察に支障があるので、夏よりはゆるめることにしました。電力需要がひっ迫した時は、さらに間引きします。

突然の停電を避けるという意味で一番重要なのは、電力需要のピークを低くすることです。冬の消費電力は、夕方5~6時頃が最大になるそうです。学校や仕事が終わって、家庭の暖房や夕食の支度などで、一気にたくさんの電気が必要になるのでしょうか。

夜間・深夜は電力に余裕があります。無駄遣いは良くないですが、暖房を我慢し過ぎて体調を悪くしてはいけませんね。

こどもクリニックニュースの無料郵送サービスをしています!

郵送をご希望の方は、受付でお申し込み下さい

携帯用ホームページ



ともながこどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

Tel.0480-66-4150